

## 会 議 録

◇詳細－企画調整グループ 電話03-4566-2511

附属機関又は 会議体の名称	令和5年度 第1回総合教育会議	
事務局(担当課)	政策経営部企画課	
開催日時	令和5年12月12日(火) 14時30分～15時40分	
開催場所	教育委員会室(本庁舎8階)	
案件	1. 豊島区教育大綱の策定について	
公開の可否	会議	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 非公開・一部非公開の場合は、その理由
		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 非公開・一部非公開の場合は、その理由
	会議録	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 非公開・一部非公開の場合は、その理由
		<input checked="" type="checkbox"/> 公開 <input type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部非公開 非公開・一部非公開の場合は、その理由
出席者	委員	高際区長、金子教育長、樋口教育長職務代理者、酒井委員、村瀬委員、大澤委員
	事務局	政策経営部長、教育部長、庶務課長、教育施策推進担当課長、学務課長、放課後対策課長、学校施設課長、指導課長、教育センター所長、企画課担当、庶務課担当

○政策経営部長

それでは、定刻となりましたので、これより令和5年度 第1回豊島区総合教育会議を始めさせていただきます。本日の傍聴者は0人です。

はじめに、総合教育会議の委員並びに事務局職員を紹介させていただきます。

<委員を順次紹介>

なお本日、関根憲一統括指導主事と菱田行記統括指導主事は欠席でございます。

○政策経営部長

それでは、議事進行につきましては、高際区長からお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

○高際区長

教育委員の皆様におかれましては、日頃からお世話になりありがとうございます。子どもたちが安全・安心に学校生活を送れるよう、専門的な知見のもと、ご指導・ご助言を頂いておりますこと、また子どもたちを様々な場面で見守ってくださっていることにつきまして、心から御礼を申し上げます。

近年は、いじめやヤングケアラー問題、不登校者の数が過去最高になるなど、子どもと学校を取り巻く課題がコロナ禍以降、より目に見えてきているように感じているところでございます。

そうした中で、この総合教育会議は、私を筆頭とする区長部局と、教育委員会の皆さまとが、教育施策について広く協議・調整をする貴重な場ということで、様々な課題が出てきている昨今では、これからますます貴重な場になってくると考えております。

区長に就任し、初めての総合教育会議となりますので、改めて会議の開催目的について、共有させていただければと思っております。あわせて、教育大綱というものをしっかりと位置付けていきたいと考えておりますので、どうぞ遠慮なく忌憚のない意見をいただければと思います。

それでは、本日の議題に入ります。教育大綱策定の意図、総合教育会議開催の根拠について確認いたします。それでは、教育大綱および総合教育会議について、法律や文科省の通知を抜粋した資料をご用意しておりますので、庶務課長より説明いただきたいと思います。

○高橋庶務課長

- ・「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正」説明

○高際区長

ありがとうございました。ここまでのところで何かご質問がありましたら、お願いします。よろしいでしょうか。

それでは、引き続きまして、後半は新たな大綱策定と、今後の協議事項等についての説明です。

まず、新たな教育大綱の策定について私の思いをお伝えさせていただきます。私がお示ししている8つのまちづくりの一つに、「未来を切り拓く笑顔で元気な“としまっ子”が育つまち」というものを掲げています。未来を自分で切り拓いていける、元気にたくましく未来を切り拓いていける、元気な“としまっ子”が育つまちというものを、私は大きな目標に掲げているところでございます。

教育自体については、教育委員会をはじめ、各学校現場でしっかりと進めていただくものであるという大前提に立った上で、「未来を切り拓く笑顔で元気な“としまっ子”が育つまち」とは、どのようなものかという方針を、区長として区民の皆様にお示しする必要があるだろうと思いました。

もちろん、8つの柱それぞれについて、方針や考え方についてはお示していますが、やはりとりわけ大事な教育が関係する部分につきましては、区として目指す方向性を、区民の皆様にお示ししたいと思っています。これまで豊島区の教育大綱は教育ビジョンと一体化して進めて来ましたが、改めて豊島区の教育大綱はこのようなものだ、そしてペアとなる教育ビジョンは、区とこのように連携しともに進めているというような観点から、新たな形で策定をしたいと思っております。

庶務課長からご説明しましたように、教育大綱を策定するにあたっては、総合教育会議で、教育委員会の皆様としっかり協議し、同じ目線でもって策定していくことが大前提となります。本日の総合教育会議では、教育委員の皆様と十分に意見交換をさせていただいた上で、区民の皆様の声もたくさん伺いたいと思っています。

子どもレターでも様々な声を聞いていますけれども、教育現場の方々を含めて色々な声を聞きたいなと思っています。12月20日には「未来としまミーティング」が開催されます。そのスタートを教育で行こうと思っています。教育大綱を策定する前提の意見を聞くというイメージをもっていて、おそらく学校生活のこともあれば、教育環境など、ソフト・ハード様々あるかと思えますけれども、まずは当事者である子どもたち、お父さんお母さん、学校現場、地域の皆様の手をできるだけ広く伺いたいと思っています。

それでは、豊島区の新たな教育大綱の策定につきまして、資料をつけさせていただきます。引き続き、庶務課長から説明をお願いいたします。

○高橋庶務課長

- ・「**新たな豊島区教育大綱の策定**」、「**今後の協議・調整事項**」説明

○高際区長

ありがとうございました。ここで説明を一旦切りまして、どんな観点からでも構いませんので、委員の皆様からご意見をいただければと思います。樋口委員いかがでしょうか。

○樋口委員

ありがとうございます。お話をさせていただく前に、区長に御礼を申し上げたいと思っております。12月の年度末のお忙しい中にも関わらず、こうしてお時間を取っていただけたということで、本当にありがとうございます。

区長から生のお声で教育の話をするのは、おそらく初めてかと思えます。教育に特化したお話をこうやって間近にさせていただける機会を得られるというのは、大変嬉しいことだと思います。

そして区長が示された8つの柱の中の一つに、「切り拓く」という言葉がありますが、やはり切り拓く子どもたちに、どんな力が必要なのかというベクトルを合わせていく必要があると思います。細かい施策については我々で十分もんでまいますけれども、区長の思いを受けてベクトルを同じにしたいということは、常々教育委員会でも話をしているところであります。

そのときそのときで情勢もかわる中で、今のことだけを見るのではなくて、小学校段階では、中学校段階では、というように木ばかりを見ないで森全体を見る視野が、私はこれからの人間には本当に必要だと思っています。そういう意味で大綱というものは、この森を見る意味としての位置づけであり、区長の思いや考えが区民により近くなっていく、そういう感覚で私は大綱というものを捉えております。

○高際区長

ありがとうございます。まさに私も同じ気持ちであります。ベクトルという言葉がございましたけれども、やはり子どもにはこのように育てほしいという、まさに大きな軸や幹となる教育こそが必要だと思っています。

樋口委員がおっしゃったように、区としてベクトルをどこに向けるのか、軸をどう持つのかということは、区として責任をもち、しっかり認識を持った上で、

教育についてはよろしく願いますという関係が重要であると思っています。  
それでは、村瀬委員いかがでしょうか。

#### ○村瀬委員

ありがとうございます。子どもたちが区長に手紙を書くことによって、子どもたちが区と身近になっているということを肌感覚で感じています。子どもたちが「困ったときはみゆき区長に手紙を書いたら良い」と言っていて、そのようなことが当たり前になっていることがすごいなと思っています。子どもたちが区に何か参画できる、子どもでも自分が変えたいと思ったことは発言できる、という空気を作るところがすごいなと思いました。

やはり、教育を良くしようと思ってくださっているということは豊島区の保護者としては心強いです。保護者の代表として、子どもたちが未来を切り拓けるように、具体的にどうしたらいいのかということを皆様と一緒に話しできたらと思っています。

#### ○高際区長

ありがとうございます。区長になって一番嬉しかったことは、とある区民ひろばに行ったときに、小学校5年生の男の子に「区長さん、子どもレターに黒板を綺麗にしてほしいと書いたら、黒板が綺麗になりました。ありがとうございます。」って言われたことです。

村瀬委員がおっしゃっていた通り、行政に対して自分たちも発言できるということを、小さい時から思ってもらえれば嬉しいです。自分の声が届いている、ということが分かってもらえるよう、今後も全力でやっていきたいと思っています。そこから出た言葉が、大綱に反映できるキーワードにもなるのではないかと考えています。ありがとうございます。それでは、酒井先生どうぞ。

#### ○酒井委員

本日はこのような場を設けてくださりありがとうございます。教育に力を入れてくださるという明確なメッセージを発してくださることは、教育委員としても大変ありがたいです。今村瀬委員が保護者代表とおっしゃいましたが、我々はいろんな保護者がいるということを常々考えています。

例えば、共働き世帯が非常に増えているという状況ですけれども、やはりそのような社会の変化をこちらもふまえなければいけないと思っています。おそらく今の幼児教育の問題もそこに関わっていると思います。また、大きな声と小さな声がありますが、小さな声を是非拾っていただけるとありがたいです。

グローバル化が進む中で、色々な国籍の方がいますが、すべてのお子さんが

“としまっ子”ですので、きちんと皆に教育を保障したいと考えています。

○高際区長

ありがとうございます。それでは、大澤先生お願いします。

○大澤委員

子どもレターの話がありましたけれども、私もその区長の取り組みは非常に良いなと思っております。

○高際区長

ありがとうございます。樋口委員、ぜひ二巡目いかがですか。

○樋口委員

ぜひ区長には、豊島区で生まれ育つ子どもには、こんなふうになってほしいという思いや考えや夢を、区民に聞かせてほしいです。広報としまに区長の言葉が載っていると、地域では「区長さんがこんなこと書いてくれている」と話題になります。

同じ話で恐縮ですけれども、1人の子供が成長して大人になる、そこをどういうふうに育てるかという方向性を同じくして、区長部局と教育部局とが様々なことを言い合える関係があるといいと思っています。

そして、1点教育大綱と教育ビジョンとの関係について、先ほど庶務課長からのお話にあったとおり、これまでの教育大綱と教育ビジョンが一体化していた形を、今度は高際区長の思いを教育大綱に載せながら、片や細かいレベルの施策を教育ビジョンに位置づけるということで、私もその形が良いと思います。

○高際区長

ありがとうございます。現在の状況としては、教育ビジョンは策定委員会に諮問をさせていただいたところです。教育大綱についても、様々な教育課題を踏まえ、教育ビジョンとの関係・調整を考えていく上で、その動きを把握し、調整をしていく必要があると思っています。

それでは教育ビジョンの諮問の内容について教えていただければと思います。

○高橋庶務課長

・「**教育ビジョン諮問の概要**」について説明

○高際区長

教育ビジョンについて何かご発言がございましたら、お願いします。

○酒井委員

非常に難しいですが、教育ビジョンはこの5年間で重点的に考えていくということがあげられます。一方で先ほどの教育大綱との関係で考えますと、大綱というものはもう少し長期的な非常に長い視野で見えていきますので、短期的な課題とのすり合わせでこの総合教育会議を使っただけだとありがたいと思います。

○村瀬委員

教育大綱にどのようなものが掲げられるのかということを楽しみにしています。区長がこのようなことを思っているということが大綱に掲げていただけることで、ますます豊島区らしいものができるかと期待しています。

○樋口委員

区長のキャッチフレーズにある、子どもたちが笑顔になるためには、自己肯定感が高まっていないと絶対に難しいです。切り拓くためには、自分の能力を自分の適正に合わせて拓いていくことが重要です。

教育大綱の素案を、1月に見せていただけるとのことですので、本日の話を踏まえながら検討したいと思います。

○高際区長

では最後に、今後のスケジュールをお示しします。冒頭申し上げたように、未来としまミーティングでは色々なお声を聞いていきたいと思っています。

学校にお邪魔し先生方にも色々聞いてみたいと思いますし、学校現場の状況も見たいと思っていますし、子どもスキップにも行ってみたいと思っています。現場の方、保護者の方とも会いながら、策定していきたいと思っています。

そして年が明けましたら、私の思いをご説明させていただいて、ご意見をいただきたいと思っています。また、子どもの声をもう一度きちんと聞きたいと考えています。子どもたちに負担がないよう、心の声が取れるアンケートのようなものができるといいなと思っています。本日は様々ご意見をいただきありがとうございました。

最後に金子教育長から、本日の委員からのご意見などを踏まえまして、コメントをいただければと思います。

○金子教育長

ありがとうございます。日頃から教育委員の皆様には様々なご意見をいただきまして、この場を借りまして改めて御礼申し上げます。

いよいよ教育大綱を別に定めるということで、我々の知見をしっかりと施策に埋め込むようなビジョンと大綱という良いものができて、豊島区の子どもたちのためになるといいなと思っております。

スケジュールに関しましては、教育委員会としても、当然十分に協議していかなければならないと思っております。今回は1月23日を予定しております。

今後ともよろしく願いいたします。

○高際区長

今教育長から話がありましたが、他区に惑わされることはありませんが、他区の例もあります。こういう観点、こういうキーワードは、取り上げた方がいいというようなご意見がありましたら、ぜひいつでも構いませんのでメールでも教育部を通じてお教えください。

今日も全ての委員の皆様から大綱に対するご期待をいただき、非常にうれしく思っております。様々な意見を聞きながら、それをまたパブリックコメントなど、直接お会いできなかった方にも意見を聞きたいと思っております。

皆様にご意見をいただいて、どんどん森を大きくできるようやっていきたいと思っておりますし、総合教育会議開催の合間にもメール等でのご助言も含めまして、是非たくさんご意見を賜ればと思っております。最後に、部課長から何かありますか。

○澤田教育部長

ご意見よろしく願いします。ありがとうございます。

○高際区長

一同みんな気合をいれております。ぜひどんなご意見も受け止める覚悟でやりますので、ぜひご意見をお寄せいただければと思っております。今後も、子どもたちが元気に育つまちというものを最優先課題として、気を引き締め、かついろんな声を聞いて柔軟に受け止めるように、頑張ってまいりたいと思っております。ぜひ教育委員の皆様とは力を合わせてということを改めてお願いしたいと思っております。以上で、本日の議事を終了させていただきます。



○山野邊政策経営部長

高際区長ありがとうございました。教育大綱それから教育ビジョンをこれから進めていくわけですけれども、区といたしましても、25年に一度の改定になります基本構想、それから10年に一度の改定になります基本計画を同時に策定することになります。ベクトルや方向性を、しっかり皆様と合わせながら進めてまいりたいと思います。

以上をもちまして、令和5年度第1回総合教育会議を終了したいと思います。本日はどうもありがとうございました。